

公表

訪問先施設からの事業所評価の集計結果

事業所名

公表日

2025年 3月 31日

子どもの生活研究所 めばえ学園

利用児童数

8名

回収数

8件

チェック項目	はい	どちらとも いえない	いいえ	ご意見	ご意見を踏まえた対応
1 訪問支援員からの助言や説明は、具体的でわかりやすく、取り入れやすいものですか。	5	3		<ul style="list-style-type: none"> <li>対象児だけでなく、園の状況、職員のこともお話して下さって助かっています。</li> <li>取り入れやすさをあまり感じられませんでした。</li> <li>室内環境等は真似しにくいと感じた。</li> <li>第三者の視点から見ていただくことで、振り返りにつなげたり、具体的にどうしたらいいのか、丁寧に教えてもらい、わかりやすかった。</li> <li>人数の多いクラスの中で実施する場合、取り入れにくいものもある。</li> <li>園側の悩みやわかりやすいご助言を職員で分かち合いができる内容をお伝えくださいました。</li> </ul>	ごどもへの理解を共有した上で、必要な配慮や支援について、訪問先の施設の環境において取り入れやすい方法やアイデアを提供してしていけるよう、努めていきます。
2 訪問支援員の支援に対する知識・技術等に満足していますか。	6	2		<ul style="list-style-type: none"> <li>私たちでは思いつかない視点で援助方法について、アドバイスして下さり、勉強になっています。</li> <li>新しいアプローチの方法を教えてくださいと嬉しいです。</li> <li>概ね満足だが、一般的な知識であることが多い。</li> <li>専門の方からの柔らかなお話の仕方は、私たち現場の職員もとても参考になり、安心してお伝え出来ました。</li> </ul>	めばえ学園での様子や支援の状況も踏まえ、子どもへの個別的な理解を深め、よりの確かな助言ができるよう、支援の専門性を高めていけるよう、努めていきます。
3 訪問支援員は質問に対して、適時・適切に回答してくれていますか。	8			<ul style="list-style-type: none"> <li>いつも親身になって下さりありがとうございます。</li> <li>めばえ学園での生活を知ることができた</li> <li>どのような質問にもお答えいただいている。</li> <li>保護者の立場も気持ちも適切に読み取っていただき、より深く関係を築くきっかけになりました。</li> </ul>	引き続き、訪問先の施設の状況や担当の方の意向を理解し、真摯に対応していきたいと思えます。
4 保育所等訪問支援を利用したことで、課題や困りごとが解消または軽減されましたか。	6	2		<ul style="list-style-type: none"> <li>その時その場で、場面・状況にあったアドバイスをして下さって助かっています。</li> <li>特に変化はありません(2件)</li> <li>解消、軽減されている。</li> <li>とても学びが多く、全職員で共有した際、他児にもつながる関り、そして実践しています。</li> </ul>	課題や困りごとに対して、目先にとらわれることなく子どもへの理解を深め、必要な配慮や支援を提供していけるよう努めていきます。
5 事業所からの支援に満足していますか。	6	2		<ul style="list-style-type: none"> <li>いつもありがとうございます。</li> <li>特に変化がありません。</li> <li>今後も情報共有をお願いしたい。</li> <li>満足している。目新しい知識や技術をご教示いただければと思うこともある。</li> <li>大満足です。</li> </ul>	訪問先施設の状況にあった支援を提供していけるようつとめていきます。
其他のご意見					ご意見を踏まえた対応

・保護者や家庭の情報を共有できることはありがたかったです。

・施設でどのようなことをしているのか、具体的に教えていただけると状況が共有でき良いと思いました。

・園とめばえ学園で本児のことを共有することで、保護者も本児の成長を共に喜んでもらっている様子がありました。今後も引き続きよろしく願いいたします。

・他の施設の様子との違い、共通の姿、今後の児への働きかけ等、共有出来てとても参考になりました。また期間を開けずに訪問していただけるのも、とてもありがたいです。今後ともよろしく願います。

・発達障害等の研修もおこなっていただけたら幸いです。

・日程調整はメールでやり取りしやすかったです。

・該当児がお休みだった場合、本人からめばえ学園に連絡していただけるとありがたいです。

・現在のお子さんのように併せた集団生活の中での安全、約束について等、意見交換しながら対応について、保護者の支援についてを考えていける店がありがたいです。

引き続き、めばえ学園と訪問先施設での子どもの状態について情報交換、情報共有しながら、子どもや保護者にとって必要な支援や配慮について、一緒に考えていく姿勢を大事にしていきたいと思います。少しでも役に立てる有用な支援をしていけるように努めていきます。

公表

保護者からの事業所評価の集計結果

事業所名 子どもの生活研究所 めばえ学園

公表日 2025 年 3 月 31 日

利用児童数 8名

回収 6名

	アンケート項目	回答				ご意見	
		はい	どちらとも	いいえ	わからない	ご意見	ご意見を踏まえた対応
環境・体制整備	1 訪問支援に使用する教具教材が整えられていますか。	2	1		3	教材は使用していないと思う。	訪問支援で直接的に教具教材を使用する機会は少ないですが、子どもの必要に応じて、訪問先施設が取り入れ可能であれば、適した教材・教具の提案をしていきたいと思っています。
	2 プライバシーに配慮された面接室等が整えられていますか。	4			2		面談や報告の際は、個別で相談室等を利用しています。
	3 事業の目的が適切に説明されていると思いますか。	6				支援の終わった後、報告があり、説明されている。	利用開始時に、事業の目的や進め方について説明し、支援前や支援後に必ず、支援内容についての確認、報告等を行っています。
	4 保育所等訪問支援の頻度や時間について、相談の上決定されていますか。	4	1		1		保護者の希望や訪問先施設の事情を踏まえて、訪問頻度や時間について提案し、ご了解を得て実施しています。
適切な支援の提供	5 こどもの状態に応じた支援が提供できる職員（職種や人数）体制だと思いますか。	5			1		
	6 こどものことを十分に理解し、こどもの特性等に応じた専門性のある支援が受けられていると思いますか。	5			1	少しずつ、こどもの状態が改善してきている。	引き続き、支援の専門性を高めていけるよう努めています。
	7 こどものことを十分理解し、こどもと保護者のニーズや課題が客観的に分析された上で、保育所等訪問支援計画（個別支援計画）が作成されていると思いますか。	6				こちらの要求に対応していただいている。	
	8 保育所等訪問支援計画（個別支援計画）には、訪問先施設や担任等の意向が盛り込まれていると思いますか。	6				こちらの要求に対応していただいている。	
	9 保育所等訪問支援計画には、保育所等訪問支援ガイドラインの「保育所等訪問支援の提供すべき具体的内容」も踏まえながら、具体的な支援内容が設定されていると思いますか。	5			1		
	10 保育所等訪問支援計画に沿った支援が行われていると思いますか。	6					
	11 保育所等訪問支援を実施する際、訪問先施設に配慮した支援が行われていると思いますか。	6				先生の対応が改善されてきている。	なるべく訪問先施設への負担にならないような配慮をしています。
保護者への説明等	12 事業所を利用する際に、運営規程、利用者負担等について丁寧な説明がありましたか。	6					
	13 「保育所等訪問支援計画」を示しながら、支援内容の説明がなされましたか。	6					
	14 事業所では、家族に対して家族支援プログラム(ペアレント・トレーニング等)や家族等も参加できる研修会や情報提供の機会等が行なわれていますか。	6					めばえ学園として、保護者会や療育勉強会、保育参観、動作法の親子セッション等、いろいろな家族支援の取り組みを実施しています。
	15 必要なときにこどもの状況を保護者と伝え合い、こどもの健康や発達状況、課題について共通理解ができていると思いますか。	6				やっつけていただいている。	
	16 定期的に、面談や子育てに関する助言等の支援が行われていますか。	6					定期的に個別支援計画の面談を実施する他、訪問支援前と支援後に、確認や報告の面談等を実施し、合わせて子育てに冠する助言なども行っている。
	17 事業所の職員から共感的に支援をされていると思いますか。	6					引き続き、共感的な理解を大事にし、寄り添った支援を心がけていきます。
	18 こどもや家族からの相談や申入れについて、対応の体制が整備されているとともに、こどもや保護者に対してそのような場があることについて周知・説明され、相談や申入れをした際に迅速かつ適切に対応されていますか。	5			1		何かあれば、遠慮なく相談申し入れができるよう、保護者にも説明し、相談の体制を整えています。

	19	子どもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮がなされていると思いますか。	6					
	20	事業所は、訪問先施設からの相談等に適切に応じ、必要な助言と支援が行われていると思いますか。	5			1		
	21	保育所等訪問支援を実施した際に、訪問先施設と訪問支援の内容について話し合いが行われていると思いますか。	5			1		訪問した際に、訪問先施設との間で、観察後必ず子どもの状態や支援内容についての話し合いの時間を設けています。その場で時間が取るのが難しい場合は、後の時間を調整して、電話で話し合いをする等工夫しています。
	22	保育所等訪問支援を実施した際に、保護者に対して適切に共有がなされていると思いますか。	6					
非常時等の対応	23	定期的に通信やホームページ・SNS等で、活動概要や連絡体制等の情報や業務に関する自己評価の結果を子どもや保護者に対して発信されていますか。	4		1	1		まだ保育所等訪問支援事業独自では行っていないですが、めばえ学園として発信しています。
	24	個人情報の取扱いに十分に留意されていると思いますか。	6					
	25	事業所では、緊急時の対応について訪問先施設と連携し、実践できるようにしていると思いますか。	5			1		緊急時の対応について、重要事項に定め、訪問先施設との連携によって対応できるようにしています。
満足度	26	事業所より、子どもの安全を確保するための計画について周知される等、安全の確保が十分に行われた上で支援が行われていると思いますか。	5			1		
	27	子どもは訪問支援を嫌がりませんか。	6					
	28	事業所の支援に満足していますか。	6					引き続き、子どもや保護者のニーズに応じたよりよい支援ができよう努めています。

公表 事業所における自己評価結果

事業所名	子どもの生活研究所 めばえ学園	公表日	2025 年 3 月 31 日
------	-----------------	-----	-----------------

		チェック項目	はい	いいえ	工夫していると思う点・改善が必要だと思われる点など	課題や改善すべき点
環境 制・ 整 運 備 営	1	訪問支援に使用する場合の教員教材は適切であるか。	○		子どもの必要によって、取り入れてくれる園には適切な教材を提案するようにしています。	
	2	利用希望者に対して、職員の配置数は適切であるか。	○			
業 務 改 善	3	業務改善を進めるためのPDCA サイクル(目標設定と振り返り)に、広く職員が参画しているか。	○			
	4	保護者向け評価表により、保護者等の意向等を把握する機会を設けており、その内容を業務改善につなげているか。	○		保護者向けアンケートを実施し、意向を反映させています	
	5	従業員の意見等を把握する機会を設けており、その内容を業務改善につなげているか。	○		支援後、その都度振り返りを行い、職員の意見などを把握し、必要な改善に繋がっています	
	6	第三者による外部評価を行い、評価結果を業務改善につなげているか。	○		来年度実施予定です。	
	7	職員の資質の向上を図るために、研修を受講する機会や法人内等で研修を開催する機会が確保されているか。	○		必要に応じて法人内外の研修に参加しています。	
適 切 な 支 援 の 提 供	8	個々の子どもに対してアセスメントを適切に行い、子どもと保護者のニーズや課題を客観的に分析した上で、保育所等訪問支援計画を作成しているか。	○		事前に保護者と訪問先園からの聞き取りを行った上で、初回訪問して観察を行い、保育所等訪問支援計画を作成しています。	
	9	保育所等訪問支援計画を作成する際には、児童発達支援管理責任者だけでなく、子どもの支援に関わる職員が共通理解の下で、子どもの最善の利益を考慮した検討が行われているか。	○			
	10	保育所等訪問支援計画を作成する際には、訪問先施設の担当者等と連携し、訪問先施設や担任等の意向を盛り込んでいるか。	○		訪問先施設の担当者とのやり取りを踏まえ、意向を盛り込んで計画を作成しています。	
	11	保育所等訪問支援計画が職員間に共有され、計画に沿った支援が行われているか。	○			
	12	子どもの適応行動の状況を、標準化されたツールを用いたフォーマルなアセスメントや、日々の行動観察なども含むインフォーマルなアセスメントを使用する等により確認しているか。	○			
	13	保育所等訪問支援計画には、保育所等訪問支援ガイドラインの「保育所等訪問支援の具体的内容」も踏まえながら、具体的な支援内容が設定されているか。	○			
	14	保育所等訪問支援計画が職員間で共有され、計画に沿った支援が行われているか。	○			
	15	支援開始前には職員間で必ず打合せを行い、その日行われる支援の内容や役割分担について確認し、チームで連携して支援を行っているか。	○		支援前に、めばえ学園での子どもの様子を確認し、当日行なわれる支援内容や進め方について確認しています。	
	16	支援終了後には、職員間で必ず打合せを行い、その日行われた支援の振り返りを行い、気付いた点等を共有しているか。	○		支援後毎回、児童発達支援管理者とめばえ学園での担当責任者との間でフィードバックを行い、支援計画と支援内容を共有しています	グループの職員全員で、フィードバックに参加できる時間を設けられると、もっと良いと思います。
	17	保育所等訪問支援を実施する際、訪問先の理念や支援手法を尊重して支援を行っているか。	○		訪問先の考えや支援の状況を尊重しながら、情報共有し、子どもへの理解や、必要な配慮、対応について、一緒に考えていけるよう努めています。	今後一層、訪問先に信頼され、受け入れられるような支援を心掛けて行く必要があります。
18	毎回の支援に関して、記録を取ることを徹底し、支援の検証・改善に繋げているか。	○				

	19	定期的に保護者や訪問先の意向の確認やモニタリングを行い、保育所等訪問支援計画の見直しを必要と判断し、適切な見直しを行っているか。	○		
関係機関や保護者との連携	20	障害児相談支援事業所のサービス担当者会議や関係機関との会議に、そのこどもの状況をよく理解した者が参画しているか。	○		
	21	地域の保健、医療（主治医や協力医療機関等）、障害福祉、保育、教育等の関係機関と連携して支援を行う体制を整えているか。	○	必要に応じて連携して支援を行う体制を整えていますが、今のところ、訪問先とのやり取りに終始しています。	今後、必要に応じて、積極的に連携を図っていきたいと思います。
	22	就学時の移行の際には、小学校や特別支援学校(小学部)との間で、支援内容等の情報共有と相互理解を図っているか。	○	今年度からの事業開始ということもあり、今のところ、就学時の移行についての対応はありません。	今後、就学時の移行について、小学校との間でも支援ができていくと良いと考えます。
	23	質の向上を図るため、積極的に専門家や専門機関等に助言を受けたり、職員を外部研修に参加させているか。	○		
	24	(自立支援)協議会子ども部会や地域の子ども・子育て会議等へ積極的に参加しているか。	○	めばえ学園としての参加をしています。	
	25	日頃からこどもの状況を保護者と伝え合い、こどもの発達状況や課題について共通理解を持っているか。	○		
	26	家族の対応力の向上を図る観点から、家族に対して家族支援プログラム(ペアレント・トレーニング等)や家族等の参加できる研修の機会や情報提供等を行っているか。	○	めばえ学園としての実施している家族支援プログラムや保護者会、勉強会等を案内しています。	
保護者等への説明等	27	運営規程、利用者負担等について丁寧な説明を行っているか。	○	利用開始の契約時に、重要事項と合わせて詳細に説明しています。	
	28	訪問先施設に対し、事業の趣旨や訪問支援の目的等について適切に説明を行っているか。	○	保護者の利用希望があった際に、電話で事業の趣旨や目的について説明し、初回訪問時に事業案内を渡しています。	
	29	保育所等訪問支援計画を作成する際には、こどもや保護者の意思の尊重、こどもの最善の利益の優先考慮の観点を踏まえて、こどもや家族の意向を確認する機会を設けているか。	○		
	30	「保育所等訪問支援計画」を示しながら支援内容の説明を行い、保護者から保育所等訪問支援計画の同意を得ているか。	○		
	31	定期的に、家族等からの子育ての悩み等に対する相談に適切に応じ、必要な助言と支援を行っているか。	○	支援後、必ず面談や電話で、フィードバックを行い、その際に相談に応じています。	
	32	父母の会の活動を支援することや、保護者会等を開催する等により、保護者同士で交流する機会を設ける等の支援をしているか。また、きょうだい同士で交流する機械を設ける等の支援をしているか。	○	めばえ学園として、保護者同士の交流の機会として「茶話会」を開催しています。兄弟同士の交流の機会は今のところも受けていません。	今後兄弟も含めた交流の機会を検討していきたいと思います。
	33	こどもや保護者からの相談や申し入れについて、対応の体制を整備するとともに、こどもや保護者に周知し、相談や申し入れがあった場合に迅速かつ適切に対応しているか。	○	相談や申し入れについて、真摯に受け止め、その都度、迅速に対応しています。	
	34	定期的に通信等を発行することや、HPやSNS等を活用することにより、活動概要や連絡体制等の情報をこどもや保護者に対して発信しているか。	○		
	35	個人情報の取扱いに十分留意しているか。	○		
	36	障害のあるこどもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮をしているか。	○	こどもや保護者の状況に合わせて、わかりやすく話しやすいように、個別に必要な配慮を心がけています。	
訪問先施設への	37	訪問支援に加え、訪問先からの相談等に適切に応じる体制を整え、必要な助言や支援を行っているか。	○	訪問支援時の他に、随時、電話等で相談に応じる体制を整えています。	
	38	保育所等訪問支援の実施後に、訪問先施設とカンファレンスを行っているか。	○		
	39	保育所等訪問支援の実施後に、家族等へ適切に支援内容等の共有を行っているか。	○	支援実施後、必ず家族へのフィードバックの時間を設け、訪問先でのこどもの様子や支援内容等について報告し、共有に努めています。	

説明等	40	個人情報の取扱いに十分留意しているか。	○			
	41	訪問先施設からの相談に適切に応じ、信頼関係を築きながら、専門的な助言を行っているか。	○		訪問先の担当者の話を丁寧に聞き、相談への適切な対応、助言に努めています。	引き続き、訪問先の担当者と信頼関係を築き、適切な助言を行えるよう努めていきます。
非常時等の対応	42	事故防止マニュアル、緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアル等を策定し、職員や家族等に周知するとともに、発生を想定した訓練を実施しているか。	○		めばえ学園全体としての対応に準じています。	
	43	安全計画を作成し、安全管理に必要な研修や訓練、その他必要な措置を講じる等、安全管理が十分された中で支援が行われているか。	○		めばえ学園全体としての対応に準じています。	
	44	ヒヤリハットを事業所内で共有し、再発防止に向けた方策について検討をしているか。	○			
	45	虐待を防止するため、職員の研修機会を確保する等、適切な対応をしているか。	○		めばえ学園としての研修に参加し、周知徹底しています。	
	46	どのような場合にやむを得ず身体拘束を行うかについて、組織的に決定し、こどもや保護者に事前に十分に説明し了解を得た上で、児童発達支援計画に記載しているか。	○		めばえ学園全体の対応に準じています。契約時に保護者に説明しているが、当事業としては、実際に身体拘束にあたるような状況は発生していません。	

公表

## 事業所における自己評価総括表

○事業所名	子どもの生活研究所 めばえ学園		
○保護者評価実施期間	2025年1月14日		～ 2025年2月14日
○保護者評価有効回答数	(対象者数)	8	(回答者数) 6
○従業者評価実施期間	2025年1月24日		～ 2025年2月20日
○従業者評価有効回答数	(対象者数)	3	(回答者数) 3
○訪問先施設評価実施期間	2025年1月24日		～ 2025年2月20日
○訪問先施設評価有効回答数	(対象者数)	8	(回答者数) 8
○事業者向け自己評価表作成日	2025年3月25日		

## ○分析結果

	事業所の強み(※)だと思われること ※より強化・充実を図ることが期待されること	工夫していることや意識的に行っている取組等	さらに充実を図るための取組等
1	本年度の利用者は、全員めばえ学園の療育利用者でもあり、めばえ学園での支援の状況を踏まえ、子どもや保護者への理解と必要な配慮や支援について、訪問先と情報共有し、連携していく体制を取りやすい状況にあります。	・子どもや保護者のニーズを適切に捉え、訪問先との情報共有と共通理解の形成に努めています。 ・訪問先の状況や考え方を尊重し、納得性のある受け入れやすい説明や助言等の支援に努めています。	更に、お子さんに必要な支援や配慮について、訪問先の状況においても、取り入れやすい方法や支援のアイデアについて、助言の幅を広げていけるよう、努めています。
2	お子さんや保護者のニーズに合った支援により、保護者の安心につながっていると感じます。	・訪問支援前の確認と、訪問支援終了後の報告、フィードバックを丁寧にいき、保護者との情報共有に努めています。	引き続き、インクルーシブな環境において、子どもや保護者が安心できるような必要な配慮や支援を得ることができ、より良い子どもの成長につながっていくよう、努めています。
3			

	事業所の弱み(※)だと思われること ※事業所の課題や改善が必要だと思われること	事業所として考えている課題の要因等	改善に向けて必要な取組や工夫が必要な点等
1	訪問先施設の状況や担当者の意向を踏まえた、取り入れやすい支援の提案や助言ができるよう、専門性や柔軟性を高めていく必要があると感じます。		今年度開始した事業でもあり、訪問先施設になるべく負担にならないよう配慮するとともに、良好な連携関係の維持に努めたいと思います。子どもや保護者の満足だけでなく、訪問先施設にとっても、有用な支援を提供していけるよう努めます。
2			
3			